



むさしの体協

令和6年3月15日 No.96
発行 武蔵野市体育協会
武蔵野総合体育館 3階
TEL/FAX 55-4119
e-mail:m-taikyo@jcom.zaq.ne.jp
https://musashino-taikyo.jp

スポーツを通して 生きる楽しみを力に

武蔵野市長 小美濃 安弘



昨年12月に市長に就任いたしました小美濃安弘です。市民の皆さまの声に耳を傾け、市民の皆さまと共に「助けあい、励ましあう日本一のまち」をつくってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

武蔵野市体育協会の皆さまには、長きにわたって本市のスポーツ推進の中核として、市民体育大会・市民体育祭、市民スポーツフェスティバル、各種講習会などの開催により、市民の日ごろの練習の成果を発表する場や、手軽に様々なスポーツに触れる機会、競技者及び指導者のスキルアップの機会のご提供にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

スポーツをするということは、単に上達を目指すだけのものではなく、健康づくりや気分転換、人とのコミュニケーションの機会創出など、様々な効果をもたらします。私自身、高校時代には部活動で硬式テニスに没頭し、また平成22～31年度には本市のスポーツ推進委員として、スポーツを「ささえる」立場を経験する中で、スポーツがもつ人が豊かな生活を送り続けられる力を実感してまいりました。スポーツが市民の皆さまの生きる楽しみとなり、この力を誰もが享受できるようなスポーツ環境づくりが必要と考えております。

また、武蔵野総合体育館をはじめとする本市体育施設は、老朽化などに伴い更新の時期を迎えており、今後、大規模改修を含む工事が予定されております。誰もがスポーツを楽しむことができるよう、施設の整備を進めてまいりますので、ご不便をお掛けいたしますが、ご理解、ご協力を

お願いいたします。

さて、「ラグビーワールドカップ2019™」や「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」での日本のアスリートの活躍が私たちに夢や元気を与えてくれたことは記憶に新しいところですが、来年は、「世界陸上」と「デフリンピック」という2つの大きな国際スポーツ大会が東京で開催されます。第二期武蔵野市スポーツ推進計画ではスポーツを「する」「みる」「ささえる」すべての視点から推進することとしており、このような大規模なスポーツ大会をきっかけとし、誰もが広くスポーツに触れられるよう、本市といたしましても気運醸成を図ってまいります。また、同計画では市民のスポーツ実施率向上を目標として掲げており、子育て世代や働き盛り世代、障害のあるかたなど、スポーツをする機会の少ない方々にスポーツに触れていただくためには、まさに今スポーツを通して地域を支えていただいている貴協会の皆さまの力が必要不可欠です。

令和6年度は貴協会の名称変更及び法人化により、「一般社団法人武蔵野市スポーツ協会」として新たなスタートを迎えることとなります。多様化する市民ニーズへの対応や誰もがスポーツを楽しめる環境づくりに向けて、活発かつ持続可能な組織となっていくことを期待しております。皆さまとの連携をより一層強化し、ともに本市スポーツ施策を推進していくため、引き続きお力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

武蔵野市体育協会法人化 及び名称変更について

武蔵野市体育協会会長 秋本 清



武蔵野市体育協会は昭和24年2月19日創立以来75年間、任意団体として活動してきましたが、令和6年4月1日より法人化され一般社団法人武蔵野市

スポーツ協会に名称変更されることとなりました。法人化については、スポーツ団体が適切な組織運営を行う為の原則・規範であるスポーツ庁の制定したスポーツ団体ガバナンスコードでは「権利義務関係を明確化し、適正なガバナンスを確保する観点から少なくとも公的助成を受給する団体においては、可能な限り早期に法人格の取得に取り組むことが求められる。」とされて

います。

また、体育協会職員の地位の確立の観点からも法人化が必要であり、体育協会の今後を考えると法人化は避けて通れない事柄であり、市からも法人化の要請もあります。

体育協会からスポーツ協会への名称変更については、近年、スポーツ庁の発足や団体名・大会などの多くの場面で「スポーツ」の言葉が用いられるようになり、東京オリンピック・パラリンピックを契機として2018年に日本体育協会が日本スポーツ協会に改称され、各地域の体育協会も順次スポーツ協会に名称を変更しています。

元来、「体育」とは人格形成のために学校教育の一環として取り入れられたもので、身体を鍛えることで、心身ともに強い人間に育つことを目的としていますが、「スポーツ」は純粋に運動その

ものを楽しむことや、競技力を競い合うことを目的としております。さらに健康づくりや気分転換を含むものとしてのスポーツの概念を広く捉え、武蔵野市体育協会も東京都体育協会と同時に今年4月1日から変更の予定であります。

また、団体名が変わることによりスポーツ協会のシンボルである紋章が令和6年1月9日に開かれた理事会において、新スポーツ協会の紋章案が理事の皆様によって承認されました。

法人化や名称変更を機に市民の皆様へのスポーツに対するニーズを汲み上げ、市民スポーツ活動の振興に、これまで以上に努めて参りたいと思います。



一般社団法人 武蔵野市スポーツ協会

東京都 スポーツ功労賞表彰

軟式野球連盟 安部善一



この度、令和5年度東京都スポーツ功労賞を個人表彰者29人の内の一人として受賞いたしました。関係者の皆様ありがとうございます。

私は今まで在住、在学（一部市外）、在勤と武蔵野市内で育ち、その為、スポーツを通じて市との繋がりが多く、在学中は野球や水泳の市民大会に参加してきました。在勤中は野球選手として15年、その後役員として定年後も継続して25年

ほど軟式野球連盟に属し、現在も副理事長として活動しています。また野球連盟選出者として体育協会役員に就き、理事、常任理事を経験し現在は副理事長を務めています。

過去には体育指導員として2期4年、パドミントン教室を担当、また、少年野球チームの指導者も長く経験し、地域の皆さんや子供たちと汗を流した思い出が記憶に残っています。

今後は体を動かすことが難しくなってきますが、体協組織の一員として微力ながら継続して市民スポーツの振興に努めていきたいと考えております。

バスケットボール連盟 本橋 弘



この度は、武蔵野市体育協会表彰をいただきありがとうございました。

中学生でバスケットボールを始め、プレーヤーを引退する時期にバスケットボール連盟の役員や中学校部活動の指導員

にお誘いを受けたことで、ここまで長くバスケットボールに関わってこられました。これも諸先輩方や関係者の皆様のおかげであり感謝しています。

これからも、バスケットボール連盟の活動やジュニア選手の育成に尽力してまいります。

ウォーキング協会 平井 直子



平成10年、武蔵野市ウォーキング協会が創立され、まもなく入会しました。井の頭公園で行われた第一回目のウォーキング教室では、受付での長蛇の列が忘れられません。たくさんの方々が待っていらしたことがよく

わかりました。

この度の受賞は「ウォーク」の発展にご一緒に関わってくださった皆様のお蔭です。感謝の気持ちでいっぱいです。

ウォーキングが21世紀の現在、長寿社会を支える健康づくりに最適な生涯スポーツと認知されましたことを本当にうれしく思います。

水泳連盟 フロンティア



水泳連盟の一団体として表彰をいただき有難うございます。私たちフロンティアは、穏やかな市民生活が送れますよう水泳の好きな同志が集まり健康維持を目的に日々練習に励んでいます。

このグループは、息抜きの井戸端会議での話や「身体の具合が悪い」「どこに行ったら良い」などと集まると話題に事欠きません。いざ、水泳になると上達も早く、水泳指導資格を取得する者もいます。

これからもコミュニケーションを取りながら楽しく水泳を続けていきます。

武蔵野市 体育協会表彰

陸上競技協会 鳥海 明美

この度は、武蔵野市体育協会表彰をいただきありがとうございました。

現役時代は走っていたのですが、現状ではそれもままらなくなりました。今は、武蔵野市陸上競技協会に所属し、競技大会の運営に携わっています。

協会では、ジュニア育成として記録会、春・夏の練習会を開催し、次世代の競技選手を育てるとともに、ひろく市民の方々が走ることで、健康・体力作りに尽力していきたいと思ひます。

これからもよろしくお願ひします。

柔道連盟 菊池 麻里



この度は、武蔵野市体育協会表彰をいただきありがとうございました。10歳から選手として始めた柔道で、競技を支える一員として活動に従事できることに感謝をしております。柔道連盟では、オリンピック選手などの一流選手を招き、得意技を指導してもらい講習会や市民大会を開催しています。

皆様に支えられながら、これからも引き続き市民スポーツの振興に携わっていけるよう努めてまいります。

剣道連盟 安藤 敏雄



この度は、武蔵野市体育協会表彰をいただき有難うございます。これも武蔵野市を始め体育協会、剣道連盟等の周りの方々に支えられてのことで感謝の気持ちで一杯です。

剣道連盟は市民体育大会(祭)の運営と上部団体の西東京剣道連盟、東京都剣道連盟等の大会に選手を派遣し優秀な成績を収めています。また各種講習会や基礎から学べる剣道教室の開催等たくさんの方々に剣道を楽しんでいただけるように活動しております。

まだまだ未熟ですが、これからも引き続き市民スポーツの振興・発展のお手伝いができるよう努めてまいります。

スキー連盟 尾尻 健



少子高齢化の進展に伴ってスキーを取り巻く環境も大きく変化するなか、毎年好評を頂いている「わくわくスキー体験」の運営を通じて、市民の皆さまへの非日常体験の提供に努めてきました。

また、組織運営におけるコンプライアンス強化が求められるなか、スキー連盟理事の一員として会計処理の適正化を図りました。

このたびの体育協会表彰を励みに、市民の皆さまに資するスキー連盟を存続させていきたいと思ひます。

水泳連盟 尾坂 光彦



この度は体育協会表彰をいただき誠にありがとうございます。身に余る光栄です。

思い返せば秋季水泳大会で泳者としてそしてボランティアとして関わらせていただいたのが始まりでした。

随分と時が経ち今更ながら驚いています。これからも市民体育大会(祭)をはじめ多くの場所で水泳の楽しさを伝えて広げていければと思ひます。

最後に佐藤会長にはご推薦いただいたこと深く感謝申し上げます。

山岳連盟 小尾 隆



この度、体育協会表彰をいただきました。この表彰は山岳連盟活動に長年ご協力いただきました連盟会員と各種事業にご参加いただきました山仲間の方々のお陰と感謝いたします。

山岳連盟は今年で68年になります。この間に53回開催された市民初心者登山教室、登山指導者講習会、雪山や岩登り講習会など各種講習会を通して登山指導者を育て安全登山を実践してまいりました。今後ともご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

第36回 市民スポーツフェスティバル

今回は屋内種目だけの開催となりました。当日は荒天のため来場者が減るのではないかと心配していましたが、前回は上回る来場者で賑やかな開催となりました。

新しくエア遊具を取り入れたところ未就学児の参加者も多く、広い世代の方に楽しんでいただきました。

第37回市民スポーツフェスティバルは、改装が行われた陸上競技場も含め従来規模で10月14日(月・祝)に開催予定です。皆様のご来場お待ちしております。



バレーボール



モルルク



受け身体験